

令和7年度 第1回 平塚市介護保険運営協議会 会議録

令和7年7月10日(木) 午後1時30分から午後3時まで

平塚市役所本館 619会議室

出席者

(委員)

黄海委員、山梨委員、五味委員、有働委員、小宮山委員、樽本委員、
内藤委員、井上委員、船水委員、児玉委員、大畑委員、柳川委員 (12名出席)

(事務局)

田中福祉部長

高齢福祉課：大木課長

地域包括ケア推進課：五島課長 清田課長代理 鈴木課長代理

介護保険課：柏木課長 笹井課長代理 高橋課長代理 仲川主管 下田主管

宮田主査 内田主査 岩田主任 糸賀主事補 高橋主事補

議事要旨

議事に入る前の報告事項

過半数の委員が出席しており、平塚市介護保険運営協議会規則第3条第2項により
会議は成立。また、傍聴者はなし。

報告1 令和6年度介護保険事業の施行状況

資料1に沿って、令和6年度介護保険事業の決算について、事務局から説明。

質疑応答

【委員】

特別徴収と普通徴収の割合は分かるか。収納率はどうか。

【事務局】

令和6年度は特別徴収が88.4%、普通徴収が11.6%となっている。

普通徴収の収納率は94.46%、全体の収納率は99.39%となっている

【委員】

12P(4)の資料の合計値が100%になっていないが、なぜか。

【事務局】

3つの項目についてそれぞれを四捨五入し、それを足したため0.1%ずれてしまっている。

【委員】

介護予防・日常生活支援総合事業の要支援1,2、事業対象者の利用割合は分かるか。

【事務局】

本日資料を持ち合わせていないため、調べ後日報告しようと思うが、割合は算出できないかもしれない。

【委員】

令和6年度の決算報告は今回ないのか。

【事務局】

令和6年度の決算報告は、次回の運営協議会で報告させていただく予定である。

報告2 介護サービス事業所の指定等

資料2に沿って、介護サービス事業所の指定等について、事務局から説明。

質疑応答

【委員】

居宅介護支援事業所の再開があったと報告があったがどのような経緯か。

【事務局】

1人のケアマネジャーで運営していた事業所で、その1名が退職してしまったため、事業休止をしていたが、新しいケアマネジャーが見つかり、事業を再開するとの報告があった。

報告3 地域密着型サービス事業所の公募

資料3に沿って、介護サービス事業所の指定等について、事務局から説明。

(委員からの意見・質問なし)

報告4 平塚市高齢者福祉計画（介護保険事業計画[第9期]）令和6年度実績

資料4に沿って、平塚市高齢者福祉計画（介護保険事業計画[第9期]）令和6年度実績について、事務局から説明。

質疑応答・意見

【委員】

介護サービス相談員の派遣の報告があったが、介護サービス相談員とはどのような人か。

【事務局】

平塚市が委嘱をしたうえで報酬を支払っている方で、現在13名いる。神奈川県が行う研修を受講してもらっている。施設を訪問し、利用者の声を聴き、施設との橋渡し役を担ってもらっている。

【委員】

報告のあった介護保険ガイドブックは、当医院においても、利用者や職員の役に立っている。

報告5 平塚市高齢者福祉計画（介護保険事業計画[第10期]）

策定に向けたスケジュール

資料5に沿って、平塚市高齢者福祉計画（介護保険事業計画[第9期]）令和6年度実績、平塚市高齢者福祉計画（介護保険事業計画[第10期]）策定に向けたスケジュールについて、事務局から説明。

質疑応答

【委員】

複数の調査があるが、これらの調査は平塚市オリジナルのものか、それとも全国で行

うもので各市の比較ができるものなのか・

【事務局】

平塚市独自のものと国が示しているものがある。

その他

次回の介護保険運営協議会の開催は、令和7年11月6日（木）を予定している。

以上